

苫小牧市立清水小学校学校だより

『未来を創造する清水の子の育成』

清水の子



- ◇学びを広げる子
- ◇思いやりあふれる子
- ◇たくましさみなぎる子

TEL33-7285 Eメール simizu-es1@hokkaido.school.ed.jp

特別号 平成31年 3月 5日発行

～保護者の皆様からのご意見～

- ・登下校時にあいさつを返してくれるお子さんが大半ですが、時々無反応な子もいます。
- ・人に対してきちんとあいさつができるようになって欲しいと思っています。
- ・家に遊びに来てくれる子たちはみんなあいさつもでき、敬語もしっかり使えています
- ・とても安心して通学でき先生に感謝しています。子どもたちについては1年2組はとても仲が良いと思います。あいさつもとても元気にしてくれました。
- ・あいさつがしっかりできる子が多いと感じる。この点がとても良い点と感じる。
- ・以前はあいさつをしてくれる子が多かったが、年々少なくなっていると思います。同級生の保護者にもあいさつをできない子を見ると何だか悲しい気持ちになります。
- ・クラスが少ない分、皆とコミュニケーションが取れていいと思いました。元気にあいさつもしてくれます。
- ・清水小の子どもたちは会うとよくあいさつしてくれるのでとても気持ちがいいです。
- ・参観日で学校に行くと児童のほとんどがあいさつをしてくれて気持ちが良いです。
- ・清水小の子どもたちはきちんと「あいさつ」ができる子たちだと思います。生活していく上で「あいさつ」はとても重要なことなので(大きな声で「あいさつ」をしてくれたり、している場面を見かけると、先生をはじめ保護者の思いや期待に頑張ることのできる子たちが多くいるんだなあと思っています)。
- ・知っている子、知らない子に関わらず道で会うと元気にあいさつしてくれます。あいさつされるととてもうれしい気持ちになります。
- ・あいさつが足りないと思う。
- ・学校に行ったときや同じクラスの子達などと会うといつも明るくあいさつし、声をかけてくれて気持ちがよいと思います。学芸会では全員がそれぞれ一生懸命取り組んだ様子が見れてとても感動しました。
- ・良い点はあいさつができる。素直な子が多い。元気がいい。足りない点は特に思いつきません。
- ・だんだん学校へ行く機会も減りましたが、目標に「げんきにあいさつ」を掲げている割には、あいさつされたことがありません。低学年のうちに普段から気をつけないと高学年になっても変わらないと思います。
- ・参観日等で学校に行ったときに全体的に以前よりあいさつが少なくなったような気がしたので、あいさつ運動などの活動も工夫していったらもっと良いと思います。
- ・親と子と関わり合いを当たり前のことですが「ありがとう」や「ごめんなさい」などの声の掛け合いから、日常的に取り入れやすくしたり子も親へ伝えやすい心でいられるようにしていくためにはどうしたらいいか取り組みたい。
- ・良い点はあいさつがきちんとできることです。これからも続けて欲しいです。
- ・あいさつが少し足りないと思います。
- ・転校して1年、まだまだ分からないことが多いですが、4年1組の子どもたちはとても明るく元気でしっかりあいさつができる子が多く感じます。
- ・あいさつの大切さは防犯の面でも有効であることがもっと知られて、外でもお互いあいさつが気軽にできると良いなと思います。これは大人同士でも言えることですね。
- ・良い点は元気が良い。挨拶をしてくれる。
- ・どの学年の子も進んであいさつができる。
- ・校内で会うとみんな元気にあいさつしてくれ、とても明るい子たちだと思います。今後もしっかりあいさつしたり声をかけあえる人に成長して行ってほしいです。
- ・先生方の日々の子どもたちに対しての接し方がよいおかげで、清水の子どもたちは本当に素直な子が多いのびのびしているように見受けられます。ただ、シャイな面もあるので、あいさつは自ら進んでする子が少ないと思います。1年生のうちから知らない人が校内などにいたり、一緒に何かをする機会があれば、あいさつすることがより自然に身につくと良いなあと思います(親のしつけが前提ですが)。
- ・歩道を歩いている子どもたちは元気よくあいさつしてきます。しかし、子どもたちの会話の中でも言葉遣いが悪い時がある。
- ・清水小に来て半年くらいになりますが、子どもたちはあいさつがきちんとできる子どもたちばかりでびっくりしました。とてもよいことだなと思いました。
- ・参観日等で学校に行ったときの子どもたちのげんきなあいさつが気持ちがいいです。

- ・元気よくあいさつするところが良い。
- ・参観日などで学校へ行った際に学年が違う子も元気にあいさつしてくれたり素直な子が多い印象を受けます。
- ・良い点は素直な子が多い。あいさつができる。いじめがない。

◎学校としての取組の成果が表れ、積極的にあいさつする子が増えました。また、立ち止まって相手の目を見てあいさつする子も多くなりました。ただ、中には恥ずかしさから大きな声でのあいさつができない子もいるので、指導を重ねていきたいと思います。今後も家庭や地域での指導を行って頂けるようご協力をお願いいたします。

登下校について

・登下校の時に危険がたくさんあることをもう少し力を入れて欲しいです。車や自転車だけでなく他にもあると思います。通学路も車が危険な場所が数箇所あるので、役員さんの当番以外でも活動を考えて欲しいです(親が交代であるのも賛成です)。

・下校時間での低学年の通学マナーが気になります。道路ななめ横断を平気でしたり、道路を渡る際(小さな横断歩道がない道路)走って、車をみていない様子を多々見かけます。2、3年前まではそのような子は見かけなかったの、もう少し学校でも指導していただくと地域としても安全かなと思います。

◎登校時の街頭指導は各学期はじめに3日間行っています。その他につきましては、地域のご協力で街頭指導に当たっていただいています。保護者の皆様のご協力につきましては、今後検討していきたいと思います。また、交通マナーについての指導につきましては学校でも随時指導していきますが、保護者や地域の皆様も登下校の際には、子どもたちへの声かけをよろしくお願いいたします。

学習面(授業等)

・いつも先生方の指導に助かっています。算数が好きな我が子は算数(TT)の授業で、担任以外の先生に「ほめられた」と言って喜んでいました。担任のことは大好きですが違う先生との交流(関わり)もいつもとは違う喜びなのかと感心しています。児童数も少ないので、今後も少ないからこそできること等に期待しています。よろしくをお願いいたします。

・食育にも興味をもち、授業で教わったことは家でもよく話してくれますし、学校で育てた野菜についてもうれしそうに話してくれます。夏に育てたミニトマト、学童の行き帰りに食べました。

・クラス内での学力差があるんだと参観日を見ていて思いました。特に算数の授業は同じ内容を全員に教えるのは先生も大変なことだと感じました。他の学年でも算数はクラス内で分かれているときき、良い取組だと思えました。

・足りない点は自分の子のことになりますが、体育など苦手な科目や分野にあまり進んで行くという姿勢が見られず、家でも話してはいるがなかなか難しいです。学校でも苦手、知らない分野にも興味を持てるきっかけになるような取組や特別授業などがあったら楽しいかなと思います。

・人数が少ないので、国語や算数など1クラスの場合先生1人ですべては大変だと思うので、TTとかもあるのですがもう少し増やすことができれば勉強が苦手な子も少なく、授業を受けることができればいいのになと思います。カリキュラムもあると思うので、1人1人に時間はかけていられないでしょうが、こどもたちが学校以外に塾に通って学習ではなく学校だけで学んでいけるようになればいいなあと思っています。もちろん家庭でも努力は必要です。でも教え方が先生のように分かりやすく教えるのは難しいですね。どうしたら楽しく机に向かわせられるか、日々格闘しています。

・教育活動については少人数算数など、とても良くしていただいていると感じています。時間がない中本当に感謝しております。

・少人数算数で子どもはとても楽しく取り組んでいます。子どもにあった学習ができていると思う。

・TTや少人数の授業があり、担任以外の先生と授業をする機会があるのは中学に進むときに免疫ができて良いと思います。少人数の学校ならではの良さがこのまま続いて欲しいです(グループ化、孤立化などが出ないといいなと思います)。

・授業に集中している。

・1クラスしかありませんが、良い雰囲気楽しく学習できています。今後ともよろしくお願いいたします。

・集中して授業を受けている。

・TT指導や少人数指導は続けて欲しいです。

◎算数のTT指導や少人数指導については、とても有効であるというご意見を多数頂いており、学校としても次年度以降も少人数加配を要望していきます。さらに、子どもたちが楽しく学べて分かりやすい授業づくりを行っていきます。

学習面(宿題・家庭学習等)

- ・毎日毎日宿題をこなしているそのことは問題ないのですが、「ゆとり」という面で土曜日が休みになり、子どもは元気に遊べない、詰め込みの時代になって我が子を育てていた時代とは違いかわいそうな気がします。でも、1年生からこの生活に慣れ、一生懸命頑張る子どもたちはそれでよし。今後よろしく願います。
- ・優秀ノート等の掲載は学習意欲向上にとてもよいと思います。
- ・宿題の量もクラスによって異なりますが、ちょうどいいと思います。集中できる量+家庭学習なので今後変わらず続けて欲しいです。
- ・毎日宿題を出して下さるおかげで、家でも勉強する習慣がついてきているのと、今やっている授業内容を親が分かるので家庭学習の内容を考えるのに親も助かっています。
- ・やりたくないことをやらないですますのではなく、やれないなりにチャレンジして欲しいと思います。分からないことをそのままにしないで、分からないことをほおっておくと分からないままになるので、もう少し聞いて分かるまで聞いて欲しい。
- ・先日の懇談で2年生の学力は低いという話題があり心配です。家庭学習もやらなくて良いという考えの保護者もいるらしくてびっくりしました。学校の取組として認識していたので……

◎家庭学習は、年度当初に「家庭学習の手引き」を配布し懇談会等で説明し、家庭との連携を図っています。特に、家庭で○付けのご協力をよろしくお願いいたします。低学年では宿題を多くして、中学年以降宿題の量を減らして自分で考えて行う家庭学習の量を増やしています。先生から与えられた学習から自ら考えた学習に移行して行ければと考えていますので、今後とも家庭と学校が連携しながら取り組んでいきたいと思ひます。また、手本となるノート掲示が子どもたちの励みにもなりましたので、次年度以降も継続して行います。

地域連携(外部講師活用)

- ・校外(ウトナイ湖・カルビー・こころの授業)から講師を招く授業は、子どもたちの目にも新鮮で見聞が広がりとてもよいと思ひます。
- ・少ない人数の中、運動会や学芸会も協力して取り組めていて良かったと思ひます。地域との方の活動が増えてまた地震がきても助け合えるような環境づくりができると思ひます。
- ・教育活動に関しては、単元の限度があるかもしれませんが、もっとアクティブラーニングの体験を多くして欲しいと思ひます。すぐ近くに緑ヶ丘公園や山があったり、自然に恵まれているので、自然体験ができる環境だったり、先生方だけでは負担になると思ひるので、それぞれの企業やNPOや専門家を利用するカリキュラムなどを増やしていただけたらと思ひます。勉強以外のそういった経験は特に小学生には必要だと思ひます。

・これからも外部講師を招いて、様々な体験を通して子どもたちの学びを広げていきたいと思ひます。また、次年度からクラブ活動において、保護者や地域の方々を講師に招いて取組を進めていきたいと思ひます。自分の得意なことを子どもたちに教えていただきたいと考えていますので、どうぞご協力をお願いいたします。

学校行事

- ・学芸会を見ていてそれぞれの学年がとても個性がある印象を受けて面白かったです。
- ・欲をいえば、学芸会をもう少し見所のある内容だと嬉しいです。器楽合奏と劇。器楽合奏とダンスなど。学校自体少人数ですので、もう少し発表の場を長くしてもよいのでは。準備の時間が取れないというの分かりますが……
- ・夏冬の学習会に国語も増えて良かったと思ひています。漢字が弱いと思ひるので、漢字定着の強化を考えてもらえると良いなと思ひます。
- ・学校行事(運動会・学芸会など)以外でも、何かもう一つ親と子どもたちでできるイベントがあればいいなと思ひますが、なかなか難しいですね。
- ・なかよし集会の取組を全校でやれていたことが素晴らしいです。
- ・昨年を書きましたが、学芸会が最後まで見られなくて残念です。

・学芸会につきましては、今年度同様（発表時間・内容も含めて）に取組を進めていきます。また、今年度初めて取り組んだなかよし集会につきましては、次年度以降も行っていきたいと思っております。

体力づくり

- ・マラソン大会の復活を希望します。
- ・なわとび、マラソンの取組は大変良いと思います。特になわとびは1～2年生のうちに楽しんで上達してもらいたいです（なわとび検定も低学年の方が楽しそうです）。マラソンも季節的に秋晴れの天候の頃に行っていて、子どもたちの元気な声が聞こえてきていました。もう少し長い期間取り組んで見てもよいのでは。
- ・足りない点は宿題や習い事など様々な理由がありますが、他校に比べ外で遊んでいる子どもたちが少ないと思います。もう少しゲームやユーチューブなどを控え、外で遊ぶ時間をつくと健康な身体づくりになると思います。
- ・マラソン大会は子どもたちが粘り強く頑張れる場面でもあるのかなと思っていました。子どもたちが頑張れる（身体を動かす）何かあったらいいのにと思いました。
- ・なわとび検定で目標回数をクリアできるまであきらめずに一生懸命頑張れる子どもが多いことに感動しました。
- ・マラソン大会は環境の問題も少なく再開してもよいと思います。体力づくりの取組は見られますが、もう少し体力がついて欲しいです。これから冬にかけては特に下校後は家にいがちなので学校で動いて欲しいです。
- ・なわとびや校庭のマラソンの取組良いと思います。秋晴れの天候で子どもたちも気持ちよさそうです。もう少し長い期間でもよいかも…。外出時間が16時までとなり、外遊び時間が減ることで「運動不足からの⇒寝る時間が遅くなり⇒朝起きられない」という悪循環です。日中の体力づくりには今後も力を入れていただきたいと思っています。
- ・娘がマラソン大会がしたいと言っています。

○昨年度から保体委員会を中心とした「なわとび運動」の取組が行われ、今年度は保護者の皆様にも検定員のご協力をいただきありがとうございました。今後はさらに子どもたちの体力向上を目指した取組を考えていきたいと思っております。また、マラソン大会については、子どもたちの安全面の配慮（砂利道で走りずらくケガしやすい、給食配膳車や来校車両による接触事故）から実施を見送ります。

生徒指導

- ・放課後の公園で高学年の女子がサングラスや真っ赤な口紅をつけて遊んでいると子どもに聞いて驚いた。特に嫌なことはされていないとのことだが、良い影響はないと思うので足りない点の一つだと思う。
- ・学校から帰ってきてから公園で遊んでいるときの上級生のマナーも気になりました。きちんと公園の使い方を見せてくれる子もいますが、危ないなと思うことをしている子もいます。学校から出た後は家庭での教育だとは思いますが、上級生としての態度も教育していただけると家庭にもつなげていけると思います。
- ・神谷公園一番近くの公園なのですが、いつもよく集まってくる子たちに嫌なことを言われたりしたことがあり、あまり行きたがらなくなりました。低学年のうちは遠い公園まで行かせるのも心配なのですが、他の公園に行かざるを得ません。
- ・先生たちの保護者への対応、こどものトラブルに対する対応に感謝しかありません。いつもありがとうございます。

○公園での遊び方について学校でも指導していきますが、家庭や地域でもその場で注意・指導していただければ大変ありがたいです。

生活指導

- ・お友達の家のピンポンを押したら、まず名乗れるようになるとうよいと思います。
- ・足りない点は道路の渡り方があぶない。
- ・遊ぶ場所のきまり、時間などについてもしっかり守れていない部分があると思います。
- ・悪いことをしたときには二度と繰り返さないよう厳しく指導してほしいです。
- ・ランドセルが重すぎる問題、文科省から新しい指針（学校の教科書を置いて帰るなど検討）が出ているので、本校でも検討してほしいです。
- ・最近、SNS上の問題などがテレビや新聞で目にしますが、学校でも注意を促して欲しいです。

◎交通マナーや安全指導、放課後の遊びについては、学校でも指導していますが、保護者や地域の皆様からお声をかけて頂きたいと思います。また、その他については、今後検討していきたいと思います。

施設・環境面(トイレ・廊下)など

・トイレの衛生面が気になります。改修は難しいと思いますが、年に一度でも業者の方(プロの清掃の方)を使ってきれいにして欲しいです。

・校舎建て直しの予定はないのでしょうか？

・学校が古いので寒さやトイレなど環境的に気になる部分はありますが良い学校だと思います。トイレ掃除等他の学校では毎日しているところもあります。1日おきは何か理由があるのでしょうか。掃除は毎日しましょうという気持ちも身に付けてみたらどうでしょうね。

・足りない点は校舎の老朽化が気になります。

・ろうかが特に寒い。

・少し寒いのが気になります……

・学校のお水は飲めない(おいしくないのも、きれいじゃなさそう)といつも言っています。水筒を持たせてはダメでしょうか？

◎毎年営繕要望を教育委員会にあげていますが、なかなか改善できずにご迷惑をおかけしています。ただ、1月下旬よりトイレの洋式化工事が始まりました。工事中はご不便をおかけいたしますが、ご理解をお願いいたします。また、学校の水道水については、学校衛生検査で薬剤師さんが基準を満たしていると話されているので、安心して飲むことができます。

学級活動(学級について)

・こぶし学級は1学期に比べて2学期は少し落ち着いたように思うので良かったです。

・こぶし学級の学級編制はもう少し慎重にお願いしたいと思います。より良くなるため・・というのは理解できますが、年度途中のクラス替えはできるだけ避けていただきたい。

・来年から単学級になり、今より目が行き届きにくくなるのは明らかなので、先生の負担が大きくなると思いますが、マイナスの雰囲気は飲み込まれぬようご指導いただければと思っています。

・ただでさえ人数的にクラス替えもない学年なので、4月教室の移動くらいはあってもよかったです。図書室に近づくのを楽しみにしていたので残念そうでした。

・このまま学年を問わずにみんなが仲良くできるような活動を続けて欲しいです。

・こぶし学級につきましては、学びの場の変更に係わって今後も年度途中での変更が考えられます。また、複数学級から単学級になる学年については、年度当初は支援員を配置するなど、学校体制として考えていきたいと思っています。

PTA活動

・厚生委の資源回収を廃止するのは無理なんでしょうか。その分PTA会費が少し高くなっても保護者の負担が減り助かります。

・今年度から「一人一役」に読み聞かせが加わりましたが必要でしょうか。各クラスでできる人がいるならやれば良いことで、絶対に必要なことではないと思います。担任の先生によってそれぞれ異なると思いますが、高学年になると読み聞かせよりも自習や黙読するスピードをつけた方が良いと思います。個々やることによってクラスに片寄りができるなら学年でやれば良いことだと思います。読み聞かせを一人一役にするなら、グラウンド整備や花壇づくり、環境整備、ゴミ拾いなど他のことを一人一役にした方が学校のため地域のためになると思います。

・生徒数が少ないから仕方ないかもしれませんが、親の出番が多くて大変でした。人数が少ないなら、もっとギョツとした学校生活や学習の仕方があるのでは。

・PTAもいつも同じ人に負担が多く、みんながやりたくないと思うことなら必要ないのでは？仕事を休んでまで必要かと疑問になる。廃品回収も人が集まらないなら、PTA会費を上げて補うのも可能なのではないかな。

◎OPTA役員会や三役会で、一つでも改善できるように検討している最中です。大切なことは、PTA活動は、子どもたちのための活動が第一です。子どもたちにとって何が必要なのかを考えながら進めていきたいと思っています。ぜひ、PTA総会に参加して、建設的な意見を述べていただければと思います。

読書活動について

・図書ボランティアひだまりさんの読み聞かせや親子読書など、本に触れる機会をたくさん設けて下さってとても良いと思います。

・読書活動に力を入れていて、参観日にも図書室で親子で過ごせる時間を設けていただけてとても新鮮でした。仕事の合間で参加しましたが、親子でリラックスできました。校長先生オススメの本を次は図書館へ出かけて探してみたいです。

・読書に力を入れて指導を行っていただいている点は良いと思います。2年生になり昨年と比べて読書が好きになっているのでこのまま習慣になってくれるとよいと思っています。

・読み聞かせ等、本に親しむ機会が多いのは良いと思います。

・清水小に来てから読書(本を読む)に積極的になってきました。

・図書館ボランティアひだまりさんや図書館司書の梅田先生のおかげで、読書好きな子どもが増えています。これからも読書活動に力を入れて取り組んでいきます。ぜひともご家庭でも一緒に読書に親しんでもらいたいと思います。

児童について

・子どもたちは友達おもしろい優しい心を持って素直に育ってくれて嬉しく思います。

・まだ1年生なので分からないことも多いですが、クラスの間などは仲良くできているようで安心しています。ただ、まだ問題を解決することができないので泣いて帰ってくることもありました。どうしたら・・・と考える力をつけさせる必要があると感じます。

・他の学年の子たちとの関わりがもっとあったら良いなと感じました。

・公園などで子どもたちに話しかけたりすると、どの子どもとも素直に話してくれてとてもよい子たちばかりだなと思います。

・他の学年の子たちとの関わりをもっとたくさん持ってほしいなと感じました。

・子どもたちは明るく人なつこい子が多く、いつも楽しく参観させていただいています。

・公園で子どもたちが遊んでいるのを見かけたときに、高学年の子が低学年の子に優しくして、仲良く一緒に遊んでいました。心の優しい子どもが多いなと感じました。

・小さい規模の学校なので目が行き届き子どもたちも素直で明るく感じています。今後ともよろしく願いいたします。

・良い点は、相手の気持ちを考えることができる。しかし、考えていてもどう表現していいかわからず言葉にできない感じがする。相手に伝える表現力が足りない点だと思う。辞書引きや読書などで語彙を増やしていくことが必要。これらは清水小でも力を入れているように感じます。家族でも会話を大切にして子どもたちを支えたいです。

・4年生のみんなはとても仲良しでとても良いと思います。

・男女とも仲が良い。

・全校の人数が少なくなっているため、異学年交流がさらに進んでいくといいなと思います。

・6年生は男女仲良く穏やかな子どもが多く、意欲的に取り組む雰囲気はずっと続いていてよいところだなあといつも思います。これからおそらく年齢的に色々あると思いますが、卒業まで落ち着いて勉強して欲しいです。

・清水小の子どもたちは皆とてもフレンドリーで良いと思います。親しみを持って接してくれながらきちんと敬語で話すことも心がけてくれていて、いつも楽しく交流させていただいています。

・子どもたちは素直で思いやりがあってとてもいい子どもたちだと思います。先生がほめて伸ばして下さっているおかげだと感謝しています。

・日々の教育活動に感謝しています。伸び伸び育っていて今のところは気になるところがありません。

・子どもたちの様子をしっかりと見ていただきありがとうございます。清水小の子どもたちの良さをこれからも伸ばしていけるように、学校と家庭と地域が協力していきましょう。

その他・要望等

・空き教室をもっと上手に使えると良いのではと思います。

・ランドセルの重い問題(文科省の新方針)や給食牛乳のドリンクタイム、(朝。午後授業前、下校前)など、他にも子どもたちにとって良いと思われる取組は、本校でも取り入れて欲しい。また、場合によっては、保護者にアンケートで賛否を問うなどして、子どもたちの環境を協力し合って良くして欲しいです。

・給食の時間が短い気がします。もう少し長く時間をとって完食できるようにして欲しい。

・学区もせまく少人数で一人ひとりに目が行き届く良い環境だと思います。

- ・他校ではあるようですが、スケート靴の「お下がり制度」があったら嬉しいです。小さくなった物は寄付して、次にはきたい人が申し出るシステムです。
- ・写真の販売ですが、今年からネットでの購入方法に変わりましたが、送料や手数料など兄弟がいたらその分かかります。今まで通り学校で貼り出されたのを見て購入でもよいのではないかと思います。
- ・転校してきて日曜日の参観日がないことに驚きました。平日は仕事を休めないお父さん方が授業を見る機会がなくなってしまうと思います。逆に参観日以外の日に行くことはできないのかなとも思いました。
- ・個人的なお願いになると思いますが、PTAの集いの時授業参観も良いですが地域の交流として「ウ」イータエテルコーロ」の学校の参加をお願いできないでしょうか。佐々木先生が異動になってからは清水小の現在のメンバー2名だけになってしまいました。他の地域のふれあいコンサートには呼んでもらえるのですが、清水小では全校合唱だけになってしまったので、少しでも発表の場を設けてあげていただけたらと思いました。時間の関係上大変だとは思いますが、ご検討だけでもしてもらえたら幸いです。
- ・先生の人数が限られている中で難しいことは十分理解していますが、学校というより市への要望になってしまいますが、放課後サポート等週に1～2回残って勉強のサポートをして欲しい。
- ・毎日そうじした方がいいと思います。
- ・懇談でも話題になりましたが、スマートフォン、SNSの使い方、インターネットについての指導(親に対しても)を充実させて欲しいです。
- ・ゲーム、スマホ等、電子機器の利用について、高学年において使用による影響等を教えるような出前授業も必要ではないか。
- ・清水小の子どもたちは素直でひかえめ、人なつっこいと昔から耳にします。長男の入学からお世話になって来年でもう清水小ともお別れです。何年前前からPTA三役の仲間入りをさせていただき、かれこれもう何年目になるのでしょうか。最初は敷居が高く、“私なんてとんでもない”と消極的でした。PTA活動というよりも保護者間の情報交換、いろんな方との出会い、先生方との関わり、数多くのことを学ぶよききっかけとなりました。子どもはあつという間に大きくなり、いつかは親元を離れていきますね。小学生のうちだけでも子どもと学校生活を思う存分楽しんでほしいと思います。卒業までまだありますが、諸先生及びお世話していただいたスタッフの皆様、ありがとうございました。

・写真のインターネット販売は学校に行けない人にとってはうれしいとは思いますが、正直パソコンでも見るのが大変でした。パソコンがない家庭はスマートフォンでみるのはもっと大変だと思います。枚数もたくさんあり、すべて画面上でチェックするのはつらかったです。できれば、学校での販売もあればうれしいです。

・地震の時はありがとうございました。自分もご家族もいらっしゃるのに。

・いつもありがとうございます。

・給食や学校環境が住む場所によってこんなにも異なるということに驚いています。本当にがっかりです。ご飯は自宅から持参してもいいのでおかずを増やして下さい。量も品数も。

・夏休み冬休みの工作・自由研究は必要ないと思う。親の負担が多く、やりたい人がやり義務にして欲しくない。高学年の読書感想文も必要ない。その分、勉強にまわしてまずは苦小牧平均を上回る方に力をいれてもらいたい。

・保健室だよりにインフルエンザの患者さんが出たら教えていただけると、受診したときドクターに伝えられるので知りたい。

・年間で集金が学年ごとにだいたいいくらの集金があるなど、事前にわかると助かります。4～6月は出費が多いので、生活費の予算に入れておけるので目安が欲しいです。

・次年度は「教室に置いていてもいいものリスト」を作成して取り組みます。写真販売につきましては、個人情報保護やプライバシーの問題からもインターネット販売に移行した旨をご理解下さい。清掃については、子どもたちの気持ちや時間の余裕を確保するためにも、現状通り月・水・金の3日間で行いたいと思います。アウトメディアに関する児童および保護者へ向けての取組を次年度進めていきます。夏・冬休みの作品作りや自由研究、読書感想文などは、本校の子どもたちの学力面での課題を改善する上での豊かな発想や言語活動の充実を図る上でも必要だと考えています。インフルエンザ等の情報については、毎日保健室廊下の掲示板に欠席数や他校での学級閉鎖等の情報を提示しています。さらに、学年ごとにかかる教材費については、年度当初に昨年度の例を示すことで対応したいと思います。

お褒めの言葉

・子どもたちの清掃のおかげでもありますが、玄関がいつもきれいで気持ちがいいです。

・用務員さんが毎朝、玄関や通路を清掃してくれる姿を見かけます。いつもありがとうございます。感謝しています。

- ・学校に関しては個人的な意見を取り入れて下さり、年度途中であるにも関わらず動いていただいたことにとってもおどろき、感謝しております。
- ・前川先生が子どもたちのことなど心配なことは細かいことを何でもいつでも言って下さいとおっしゃって、気軽にたずねたり相談ができたので本当に良かった。
- ・今のところクラスの人数が少ないので、担任の先生が全体に目をかけてくださっていると感謝しております。今後ひとクラスになった場合が心配です。
- ・先生たちが子どもたち一人一人の性格をちゃんと聞いてくれて、色々と考えてくださっていることがすごく良い点だと思います。

・学校や職員、その他多くのことにお褒めの言葉を頂きまして本当にありがとうございます。これらの言葉がとても励みになります。これからも頑張っていきたいと思います。

※なお、保護者アンケートにつきましては記名式となっていて、ご記名があったアンケートにつきましては、きちんと返答したいと思い回答いたしました。アンケートによっては、無記名がありましたので、それにつきましては割愛させていただきましたのでご了承下さい。今年度は、建設的な意見や感想が多く寄せられて、様々な学校運営に対して、大変参考になりました。次年度以降も、よろしく願いたします。

